



Weekly Report

名古屋みなと

2018~2019

承認 1966年 5月12日 例会日 金曜日 12:30
 例会場 名古屋マリオットアソシアホテル
 事務局 TEL 052-586-2955 FAX 052-586-2956
 E-Mail office@portnagoya-rc.com
 URL http://www.portnagoya-rc.com
 会長 田島伸也 幹事 棚橋 顯
 広報・雑誌・会報委員長 深谷 友尋

BE THE INSPIRATION インスピレーションになろう R.I. 会長 バリー・ラシン



第 2525 回例会 No.15
 2018年(平成30年)11月9日(金) 晴
 「奉仕の理想」

出席報告

会員 70名中 出席 50名 出席率 71.43%
 前々回修正出席率 100%

○ゲスト 西名古屋分区ガバナー補佐 渡邊 一平様
 分区幹事 星野 信利様
 I M 実行委員長 伊藤 秀樹様
 芹澤君ゲスト 渡邊 豊様
 " 立松 敏行様
 寺西さんゲスト 中村 勇様

スピーカー 第 2760 地区パストガバナー
 第 2 ゾーンロータリー財団地域
 コーディネーター補佐 服部 良男様

副会長挨拶

菅 栄君



フレンチパドックスとは、
 “同様な食生活・・・同量の脂肪
 摂取にもかかわらず、フランス
 人の心血管障害(心筋梗塞・脳
 血管障害など)の死亡率が米国
 人のほぼ半分である”という現
 象を意味しています。

なぜ同じ脂っこい料理を食べているのに、フランス人は、アメリカ人より心筋梗塞などの心臓病を発症しにくいのかという、疑問の事です。(フランス料理、のフォアグラなどを想像いただければご納得いただけると思います。)参考までにフランス人の喫煙率は高率でもあります。

これらの二つの国の人たちの食習慣(内容)の大きな違いは、フランス人が毎日赤ワインを飲むという点です。赤ワインには、ぶどうに含まれるポリフェノール一種、レスベラトロールが含まれています。赤ワインの健康効果は、レスベラトロールの活性酸素を除去する抗酸化作用とそれ以外の機序による心血管保護作用によるものと推測されています。(認知機能改善

作用も併せ持っています。)フランスでも赤ワイン消費量の多い南フランスでは心血管障害での死亡率、認知障害有病率が他の地域より低率であるようです。

この時期、ワインも含め新酒の時期ですが、ワインをたしなむ方には医学的には、赤、白迷わず赤ワインを勧めさせていただきます。レスベラトロールの多く含む赤ワインはブルガリア産が挙げられます。お酒が強くない方は、ぶどうジュースでも効果があるかと思われそうですが、残念ながら、レスベラトロールはアルコールでぶどうから抽出されますので赤ワインにしか十分な量が入りません。どのくらいの量の赤ワインをのめばいいのという疑問に対しては、毎日1~2杯程度の摂取量の様ですが、アルコール多飲にならぬよう気をつけ頂き、秋の夜長、赤ワインをお楽しみください。

ニコBOX

(卓話をさせていただきます。卓話の謝礼も頂きました)
 服部パストガバナー
 (皆さん I M お待ちしています) 渡邊ガバナー補佐
 星野分区幹事、伊藤 I M 実行委員長
 (服部パストガバナーをお招きしました。卓話よろしくお祈りします) 田島会長
 (服部パストガバナーをお迎えして。卓話よろしくお祈り致します) 棚橋幹事
 (11月7日内藤君のお通夜に寺本君にご一緒していただきありがとうございました) 住田君
 (服部パストガバナーをお迎えして大変嬉しく思います。どうぞよろしくお祈りします。年度初めニコBOX) 関口君
 (杉江君に大変お世話になりました) 酒井君
 (今月はロータリー財団月間です。服部パストガバナーをお迎えして。卓話をよろしくお祈りします) 深谷君
 (加藤ニコBOX 委員長の取立てが怖いです) 杉江君
 (服部パストガバナーをお迎えして光栄に存じます。よろしくお祈りします) 岩佐君
 (服部ガバナーを卓話にお迎えしています。よろしくお祈りいたします) 加藤(茂)君

(明日、千葉で一泊してきます) 山川君
 (渡邊さん、立松さん、中村さんようこそおいで下さいました。大歓迎です。服部パストガバナー、卓話よろしくお願ひします) 寺本君
 (梅田君、山田(章)君ありがとう) 山田(豊)君
 (服部パストガバナー本日はようこそいらっしゃいました。ガバナー年度では大変お世話になりました。卓話楽しみにしております) 長瀬君
 (渡邊さん、立松さん、中村さん今日はようこそお越し下さいました。みなとロータリーを楽しんでください) 寺西さん
 (渡邊さん、立松さん、中村さんようこそいらっしゃいました。名古屋みなとロータリーをお楽しみ下さい) 田中君
 (ご夫人誕生祝) 室原君
 (ニコニコ感謝 Day) 岡田君以下 11 名

本日合計 113,000 円
 累計 1,238,000 円

トラグルメ会のお誘い

トラグルメ会長 杉江 豊文君
 と き 11月26日(月)
 18:00
 ところ 豚かつぼう
 「まいら」
 会 費 8,000円
 皆様のご参加をお待ちしています。



IMOPR

西名古屋分区ガバナー補佐 渡邊 一平様
 分区幹事 星野 信利様
 IM実行委員長 伊藤 秀樹様
 2019年2月18日(月)16:00
 名古屋観光ホテル
 2月22日の例会を変更して登録します。



卓話 「国際ロータリーとロータリー財団」

第2760地区パストガバナー
 第2ゾーンロータリー財団地域
 コーディネーター補佐 服部 良男様



私事ですが、岡崎に生まれ岡崎に育ち高校1年になった1967年にアメリカへの留学が人生を一変させました。多様な人種の個人主義に染まりました。従って私の頭の中の回路は、半分

アメリカ人であります。その後もエバンストンにあるノースウェスタン大学の大学院で会計を学び、最初の仕事もアメリカの会社でした。従って、ガバナーエレクトになり、国際ロータリーの戦略と戦術は、すんなり、理解できました。

私の私見ですが、

1. Rotary とロータリーの違いは、個人主義の Rotarian と集団主義のロータリークラブの違いです。
2. アメリカは合州国であり、連邦政府はありますが、州政府主体の集まりです。これは、R I が連邦政府、地区が州政府で、クラブが市や村です。どちらが上でどちらが下でなく、役割が違うだけです。活動の基本は各ロータリーと地区です。アメリカでは、州知事をガバナーと呼びます。

アメリカ人は、このダブルスタンダードが理解できますが、一つの国である、日本では、違和感を覚えます。

次にロータリー財団をMLB(メジャーリーグ)とNPB(日本プロ野球機構)との比較で説明します。

MLBは各球団の収入の約3分の1を税課金として、集め運用します。また、テレビ放映権など収入をMLBが管理運営し、その一部は均等に各球団、残りは、赤字球団に多く配布して、MLB全体を活性化させ収入を増やします。NPBな機構に一定金額を収めるだけです。経営は各球団まかせです。その結果、全体収入も選手に対する年金も桁違いに多くなります。

ロータリー財団もこれと同じ発想で、各クラブから、一度、寄付総額を集め、プロの集団が管理運営し、3年後にその半分を地区を通してクラブに還元させて、残りの部分は、6つの重点分野の課題を抱える、発展途上の地域に分配し「世界でいいこと」奉仕活動を行い、そのことをロータリーの認知度と公共イメージ向上に利用しています。

このほうが、運用益も、世界全体の活性化につな

がることは、MLBとNPBの年俵や年金の差のように、効果的な結果が生まれます。

日本のロータリアンにとっては、少し理解しにくく、不公平さを感じますが連邦政府の役割としては、とても正しい戦略であると私は、理解しています。

多様性と寛容さを持った日本のロータリーですから、ぜひ、今後ご理解とご協力をお願いします。ちなみに、今年度地区の補助金目標は普通寄付150ドル/人、ポリオプラス30ドル/人です。宜しくをお願いします。



RI日本事務局 財団室 NEWS

ポリオプラス

【世界ポリオデーイベント開催】

日本時間の10月25日午前7:30より、米国フィラデルフィアのCollege of Physicians of Philadelphiaでロータリーの第6回世界ポリオデーイベントが開かれました。歴史上前例のない官民共同パートナーシップとポリオ撲滅への革新的戦略にスポットライトが当てられました。フィラデルフィアは、ロータリーがGPEI(世界ポリオ撲滅推進活動)への参加を発表した1988年ロータリー国際大会の開催地です。

この世界ポリオデーイベントを、ネット中継を通じて世界中で数千人が視聴しました。

寄付状況 2018年9月末現在

2018年9月末現在 年次基金

日本 \$ 2,821,796

世界 \$ 21,293,219

恒久基金

日本 \$ 513,523

世界 \$ 5,272,071

日本の状況

冠名基金数 172

※地区、クラブが設立した冠名基金含む

AKS会員数 37 PHS会員数 832

目標(世界) 2018-19年度

・全体:3億8,000万ドル

・年次基金:1億3,700万ドル

・ポリオプラス基金:5,000万ドル

・恒久基金:6,150万ドル

(2025年までに20億2,500万ドル)

目標(日本) 2018-19年度

・年次基金:一人当たり150ドル

・ポリオプラス:一人当たり30ドル

・恒久基金:各クラブでベネファクターまたは遺贈友の会会員を1名増やす

・大口寄付:各ゾーン30件(総額120万ドル)

・ポリオプラスへDDFの20%を寄贈

・ロータリー平和センターへDDF寄贈

・グローバル補助金へのDDF活用



内藤 昌裕君(86歳)は
11月5日逝去されました。

謹んでお悔やみ申し上げます。
(2010年2月18日
IM会場で撮影)

月	日	今後の例会予定
11	30	卓話 「ロータリー財団 今、やるべきこと」 地区奨学基金・平和フェローシップ 副委員長 猪子 恭秀君
12	7	年次総会・第2回クラブフォーラム 卓話 「インフルエンザワクチンと 肺炎球菌ワクチンの話題」 副会長 菅 栄君
	14	例会変更 「忘年家族会」 12月13日(木) 16階ボールルーム
	21	港友例会
1	28	休 会
	4	休 会
	11	港友例会
1	18	卓話 「ロータリーの基本について」 元地区職業奉仕委員長 関口 宗男君
	25	卓話 「ジャズダンスに対する思い」 (株)ダンスプロ 代表取締役 坂本久美子さん